

■…北尾根の花たち…■



ヤマシヤクヤク



ホソバナアマナ



ヤマブキソウ



ルイヨウボタン



新緑の御座峰

「伊吹北尾根」〜ヤマシヤクヤク〜

伊吹山はおもしろい山です。標高たかだか1377mの山に約300種もの高山性の花が咲くのですから。しかも、世界中探しても伊吹山にしかない固有種が9種類もありまゝす。それらを可能にしている一つが、夏でも冷涼な気候と大陸からの風です。伊吹山は、日本海と太平洋を結ぶ

伊吹山  
やまはな便り

①



伊吹山ネイチャーネット  
ワーク事務局長

山下 吉和

その花に出逢えれば、とても幸運

風の通り道なんです。常にガス(霧)がかりやすく、風速10mの風が吹く日が年間300日あると言われるほどです。

◎駐車場から御座峰へ

昨年5月のGWに北尾根を訪れました。この登山道は、休日でもひっそりとしています。獣の臭いがプンプンします。嵐のたびに登山道が荒れる険しい尾根道が、登山者を拒むのでしょうか。今回は、ドライブウェイの駐車場・静馬ヶ原を起点に中間点の御座峰(1070m)で折り返すルートをとりました。

この日は、どんよりとした空、風が強く吹いています。北尾根の醍醐味は、何と云っても北アルプスを彷彿させる石灰岩の稜線歩き

です。

北尾根から見る伊吹山は格別です。三角錐の1175mピークとなだらかな山頂部が対照的な構図を描き、圧巻です。そこはまた、花の宝庫でもあります。イチリンソウ、ホソバナアマナ、ヤマブキソウ、フタバアオイ、ルイヨウボタン、ヤマシヤクヤクなどなどです。特にヤマシヤクヤクは、白い5〜7弁の花を1茎に1輪咲かせ、その姿は気品があり、見る者をうっとりさせます。わずかに数日で散る短命花でもあるので、その花に出逢えれば大変幸運といえるでしょう。

私が事務局長を務める「伊吹山ネイチャーネットワーク」では、北尾根登山を春・秋の年2回催行します。ので、興味のある方は、ぜひ、一緒に歩きましょう！まずは、本会のホームページをご覧ください。